

多気町社協だより



第37号

令和6年7月1日発行



<社協とみんなでつくるひなまつり R6.3.2>

目 次

○特 集	P 2
○お知らせ	P 3
○令和6年度予算 令和5年度決算	P 4
○令和5年度事業報告	P 5～6
○日赤募金、共同募金	P 7
○ご寄付等	P 8

介護職員初任者研修(通学・通信講座併用)の受講生募集

【第2回介護職員初任者研修受講希望の方】

会場説明会…令和6年8月26日(月) 13:30～15:00

Web説明会…令和6年8月30日(金) 13:30～15:00

説明会会場…三重県社会福祉会館(津市桜橋2-131)

※説明会は参加必須

(要事前申込：会場またはWebのどちらかを選択)

問い合わせ先…社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

三重県福祉人材センター TEL059-227-5160

多気町社会福祉協議会
<http://www.ma.mctv.ne.jp/~takiwel/>



特集

多気町社協新体制！就任職員紹介



事務局長

西 浦 俊

私は平成15年に社協に入職し、高齢者福祉や地域福祉に携わってまいりました。そして、今年4月から事務局長に就任いたしました。

私の趣味は釣りであり、最近は船釣りにも挑戦しております。季節によって旬の魚を狙えるので、いつでも楽しめますが、思い通りに行かないときもあります。この経験を踏まえ、地域の皆様と協力しながら、社協の発展に向けてさらなる一歩を踏み出したいと考えております。

今年度から成年後見サポートセンターを町から受託しました。地域の方々が安心して暮らせる環境づくりを目指して活動しております。これからも皆様と共に、地域社会の発展に貢献できるよう努力してまいります。

今年4月より、勢和支所 支所長として就任させていただきました。24歳に入社（当時は、勢和村社協）して、在宅介護支援センター（相談業務）、いきいき広場（現在のさわやか広場）の立ち上げ、ケアマネジャー、デイサービス、本所に異動してからは、地域福祉全般、経理・庶務といろいろ経験させていただきました。

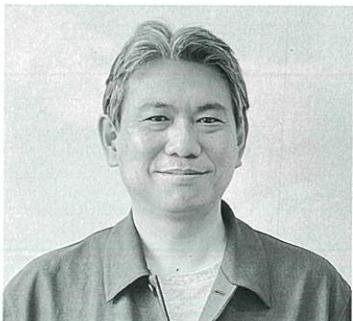
プライベートでは、野菜つくりなどを家族や近所の人、ご利用者様に教えてもらしながらチャレンジし、その成長を、バスケットボールに熱中している子どもの成長とともに楽しんでいます。

今後も、公私ともに自分の思い描く理想にむかって、チャレンジしていきたいです。どうぞよろしくお願ひ致します。



支所長

森 本 和 也



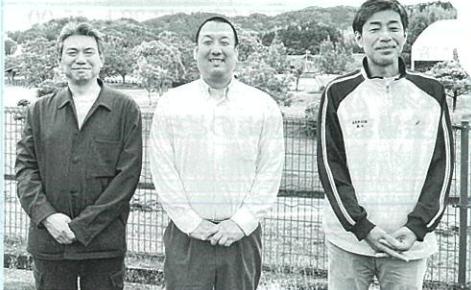
次 長

達 原 勝

私が旧多気町図書館内の事務所で働き始めてから、約28年が経過しました。平成10年には、「天啓の里」が開設され、多くの同僚に恵まれました。そして、令和の時代に入り、地域包括支援センターの直営化に伴い、役場に出向きました。そして今年度、再び「天啓の里」に戻り、次長として新たな任務を拝命しました。

これまでの経験を振り返ると、私の成長は多くの人々との出会いと、その方々からの支援のおかげであることを改めて強く感じています。今後は、この経験を後進の育成に活かし、地域福祉の発展に寄与できるようにしたいと思います。

新たな取り組みとして、まずは狩猟の世界に足を踏み入れてみようと思います。農業と福祉の連携はすでに存在しますが、狩猟と福祉の連携が可能なのではないかと探求していきたいと思います。医師でありながら獣医師でもある方がいらっしゃいますが、私は社会福祉士として獣医師を目指したいと思っています。これから挑戦が楽しみです。



これからも地域に寄り添い、だれもが安心して暮らしていくける「ふくし」を目指し、取り組んでまいりますのでよろしくお願ひします。

社協 新規事業

多気町成年後見 サポートセンター開設

多気町社会福祉業議会は令和6年4月、多気町成年後見サポートセンターを開設しました。

成年後見制度は、それぞれの事情から十分な判断力をお持ちでない方の、財産管理や日常生活での契約を行うほか、悪徳商法の被害者になることを防ぐなど、権利と財産を保護し、支援する制度です。

ただ、成年後見制度に関心があつても、「手続きが難しい」「適任者がいない」などの理由から手続きを見合わせる方もいると 思います。

成年後見サポートセンターでは、成年後見制度を必要とされている方への様々なサポートを行っていきます。ぜひご相談ください。

誰もが自由に集まれて、悩みや希望を話しえできる“よりどりころ”です。やりたいこと、やってみたいことを一緒に考えていきましょう。

【対象】

ひきこもりや不登校で悩まれているご本人・そのご家族

【開催場所】

多気町四疋田587-1
多気町社会福祉協議会 天啓の里

【開催日程】

月1回（日程は決まっていません）

【料金】

無料

【問い合わせ先】

多気町社会福祉協議会天啓の里内
多気町成年後見サポートセンター

TEL..0598-38-8091

お気軽にお問い合わせ下さい

【相談窓口・問い合わせ先】

多気町社会福祉協議会天啓の里内
多気町成年後見サポートセンター

TEL..0598-38-8090

よりどりころ

「ぞうきんプロジェクト」

多気町内のみなさまからお寄せいただいたタオルを、地域のボランティアのみなさまや町内福祉施設のご利用者さま等に「ぞうきん」にしていただいております。

その心のこもった「ぞうきん」は、多気町内のすべての小学校にお配りし、子どもたちが掃除の時間等で使用させていただいています。

〈配布実績〉

児童1名につき2枚配布／町内5小学校

令和4年度：1,460枚

令和5年度：1,422枚

ボランティアさん
随時募集！

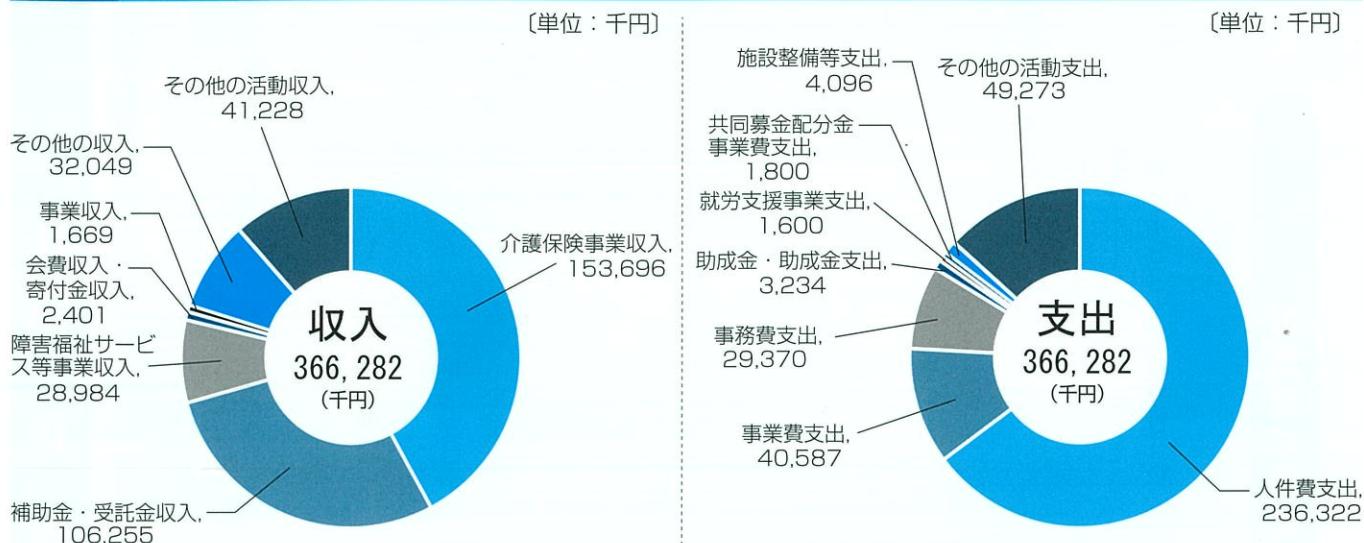
地域のみなさまにおねがい

多気町社会福祉協議会では、タオルのご寄付や、ご寄付いただいたタオルを使用して、ぞうきんを作ってくださるボランティアさんを随時募集しています！

どうぞよろしくお願ひいたします。

※ タオルは新品もしくは洗濯していただいた清潔なフェイスタオルに限らせていただきます！

令和6年度予算



令和6年度事業実施重点項目（一部抜粋）

●法人運営の基盤整備

- ・経営体制の強化
- ・役割や活動を理解し周知が図れるような広報活動の充実
- ・各種関係機関、団体との連携強化

●地域福祉事業の推進

- ・生活困窮世帯を中心とした支援
- ・子ども食堂の推進

●ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ・ボランティア活動等の担い手不足の解消
- ・災害ボランティアセンター機能の充実
- ・福祉教育、防災教育、コミュニティスクール、世代間交流

●相談援助事業の推進

- ・生活困窮者自立相談支援事業及び特定相談支援事業の実施

●介護予防事業等の推進

- ・さわやか広場、サロンの実施及び充実
- ・パワーアップ教室、まちかどエクササイズの実施
- ・ノルディックウォーキングの会、みんなで体操しよう会の実施

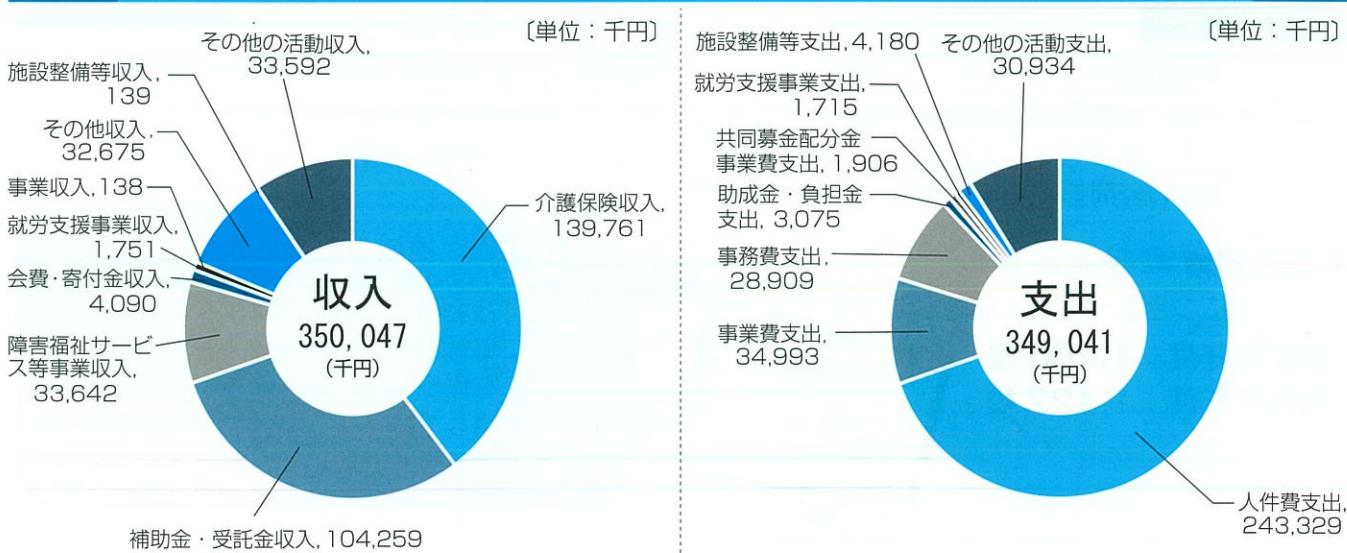
●在宅福祉事業の推進

- ・介護保険事業及び障がいサービス提供の充実

●受託事業の効率的な運営

- ・生活支援体制整備事業の実施
- ・成年後見サポートセンター事業の運営

令和5年度決算



令和5年度 事業報告

=新規取り組み事業=

【多気町障害福祉事業所 職員研修】



以前より、社協では障害分野との連携が少なく、地域活動の把握が課題に挙がっていました。今回、障害事業所へのアンケートを実施し、コロナで途絶えた『横のつながりの再構築』がニーズとして多くあがり、研修会を2回実施しました。

● 6月30日 虐待防止研修

～障がい者児が地域と一緒に過ごすアイデアを共有しよう～

● 11月30日 障がい福祉からまちづくり

参加者さんの声

「グループワークをしたことで、それも虐待かと気付けた」
 「これから交流のきっかけの場となった」
 「同じ悩みを共有でき、自分だけではないと安心した」
 「障害のある方へ暖かい手を差し伸べる方々に感謝」



【たき防災体験 地域再発見ウォーク】

今回は色太を舞台に、災害時に危険な場所や役立つ物を確認しながら、ウォーキング。各ポイントでは、防災にまつわるクイズや防災食の試食だけでなく、地域に伝わる昔話なども話していただきました。ゴールの公民館では、地域の方が準備した芋煮で交流会を実施しました。

参加者さんの声

「普段からの地域交流が、災害時に役立つことを知りました」
 「地震が起きた際、地域の中で倒れてくる物が多くてびっくり」
 「あられ茶漬け、芋煮がおいしかった」
 「認知症の人を避難所に連れていくのが難しい」
 「避難所での生理の問題とか考えた事がなかった」

【ええやん福祉プロジェクト】



インスタグラム
 @TAKI.SYAKYO_EEYAN_FUKUSHI



フェイスブック

情報や事業告知を発信するだけでなく、職員が「ええやん福祉」と感じた事を投稿する事で、幅広い年代が社協と福祉に関心を示すきっかけとなることを目指しています。

=子どもの福祉に関する事業=

新=令和5年から実施

新【子どもの食事応援プロジェクト】



町内全地区の18歳以下の子どもがいる世帯を対象
地域の飲食店ご協力のもと、希望者に弁当を配布

新【子ども服リユース会】



130cmまでの子ども服や絵本の交換会を実施
小さい子どもを連れた親御さんがたくさん来場

新【子ども食堂講座】



『NPO法人 太陽の家』をお招きし、22名が参加
R6年には参加者が町内各地で子ども食堂を開催

【宿題スタートダッシュ】



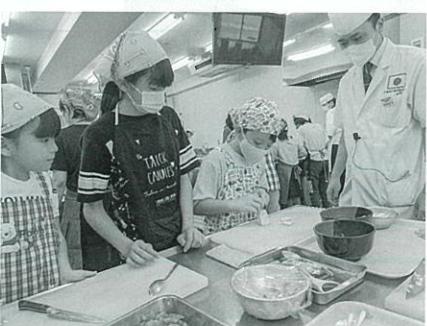
子どもの長期休暇時に、町内の飲食店や寺で実施
今回冬には勉強後、もちつき大会を開催

新【ベビー用品の貸出】



ベビーベッドとベビーバス等を貸出実施中

新【親子料理教室】



相可高校食物調理科が家でも作れる料理を教えてく
れました

【ひとり親家庭 入学祝い金助成事業】

町内に在住するひとり親家庭の子が、
健やかに成長していくことを目的に、
入学前に必要な物品の購入費の一部
を助成。

令和5年度申請者
23名 / 460,000円

【小学校入学祝い 交通安全傘の贈呈】

毎年、『社協会費』を活用し、町内小
学校の新1年生へ学校で使
用する置き傘
として交通安全傘を贈呈。



【生理用品配布事業】

『生理用品をあたりまえに』を
みんなで支える

生理用品が無くて不安に感じる生徒
が安心して学校生活を暮らせるよう、
『赤い羽根共同募金』を活用し、生
理用品を各小中学校に配布。

赤十字社員増強運動(日赤募金)について

5月の日本赤十字社運動月間での活動資金へたくさんご協力いただきありがとうございました。

募金総額

1,833,340円

(6月5日現在)

これらの資金は、日本全体の事業や国際的な赤十字の活動にも活かされるだけでなく、自分たちの地域にも一部交付されています。多気町では地域の防災等に使われています。

令和6年度交付金の使いみち(計画)

- 日赤募金事務費（振込手数料等）
- AEDレンタル料金
- 災害用備蓄品及び消耗品購入
- 日赤車両燃料費



令和5年度実績

(令和5年度募金額は1,818,359円で交付金は352,911円でした)

○ 日赤募金事務費（振込手数料等）

○ AEDレンタル料金	129,16,170円
○ 災害用備品購入費	43,752円
○ 日赤車両車検及び燃料費	163,629円

赤い羽根共同募金について

毎年10月の赤い羽根共同募金は、全額を県の共同募金会へ送金、翌年に一部が県内の福祉事業へ、残りの額が募金を行った町へ配分され、町を良くする活動に使用されます。

令和5年度 募金総額 2,007,729円

令和6年度 配分額 [令和5年度募金充当]

1,986,699円

ボランティア団体助成事業について公募します

助成額：1団体につき1～3万円

対象団体

- (1) 町内で、地域福祉推進を目的として活動している地域福祉団体、ボランティア団体。
- (2) 活動の実績、内容及び財務状況を公開できるもの。
- (3) 1年以上活動実績があるもの。ただし、必要と認める場合はこの限りではない。

令和5年度助成例－多気町まちづくり仕掛け人塾、レインボーフェスティバル実行委員会、波多瀬未来プロジェクトチーム、読み聞かせグループ「おはなしポケット」

詳しくはお問い合わせください。担当（北川） 0598-38-8090

令和5年度は1,866,101円が、令和4年度の募金から多気町へ配分され左記の事業に使わせていただきました。

○ 1人暮らし老人等配食サービス事業	1,582,260円
○ 地域福祉整備事業	118,841円
○ 世代間交流事業	60,000円
○ ボランティア団体助成事業	105,000円

ご寄付ありがとうございました

令和5年12月から令和6年5月末までに、下記の皆様からご寄付をいただきました。
ご厚志をこころよりお礼申し上げ、今後の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

味噌作り有志 山本久代様	3,000円
橋華道クラブ代表 西井千富美様	32,271円
渋谷薫様	50,000円
筒井ゆり子様	100,000円

匿名で地域の皆様から下記の品を寄付いただきました

寄付金 計109,039円
羽毛布団、フェイスタオル、衣類、オムツ類、
子ども服リユース

☆ 物 品

アフラック募集代理店(株)A-Life	小切手
中村元久様	羽毛布団
(故)小柳康生様	衣類
JA多気郡茶部会	お茶1.2g
関谷喜男様	切手
佐々木恵美様	子ども服リユース
多気町母子及び父子寡婦福祉会	ぞうきん100枚
世古口勝郎様	古切手
渋谷薫様	紙オムツ

中央共同募金会

令和6年能登半島地震災害義援金
(石川県、富山県、新潟県、福井県)
20件 計414,085円

佐賀県共同募金会

令和5年7月九州北部豪雨災害佐賀県義援金
1件 1,300円

全額、それぞれの共同募金会を通じて被災地へお届けいたします。

「多気町シニアクラブ連合会」 です!

多気町においてはこれまで「多気町老人クラブ連合会」として活動を行ってまいりましたが、「会員を増やしたい」「年老いたイメージ拭い去りたい」との思いから、名称を「多気町シニアクラブ連合会」に変更いたしました。

みなさんも一緒に「ふれあいの場づくり、楽しい思い出づくり、楽しい仲間づくり」をしませんか?



吉田福祉基金から車椅子の贈呈

吉田福祉基金『令和5年度基金助成事業』にて、社会福祉協議会へ福祉車椅子を5台贈呈していただきました。

地域福祉の事業に使用させていただいております。ありがとうございました。



探している。
のラーメン屋を
感を抱え、来週
メンの後の罪悪

くことが私の楽しみ。だが、
たまりーという名の魔物が待
ち構えている。こってりラーゼ
ーのことを少し。
たよりの編集を担当させてい
たきました。編集後記は、
人生初めての経験です。
せっかくの機会ですので、
私のことを少し。



編集後記



●編集・発行●

社会福祉法人多気町社会福祉協議会

三重県多気郡多気町四疋田587-1
(多気町地域福祉センター天啓の里)

電話番号 0598-38-8090
FAX番号 0598-38-3910